校友会岩手県支部連合会が『学校をつくろう』上映会

女優・近衛はなさん 舞台あいさつ

校友会岩手県支部連合会は、専修大学創立130周年記念映画『学校をつくろう』上映会を10月28日、北上市文化交流センターで開き、校友ら150人が鑑賞した。

映画上映に先立ち、甘竹秀雄校友会長のあいさつのあと、相馬永胤の妻・陸役の女優・近衛はなさんが舞台あいさつを行った。

岩手県支部連合会の幹事長である菊池秀雄さん（昭52商）は「存分に楽しんでいただいたと思います」と話した。

同上映会の前には専大北上高校60周年記念映画会が開催され、同校の生徒1000人が映画を楽しんだ。

▲ あいさつする甘竹会長

▲ 近衛はなさん

『学校をつくろう』のDVD販売中

創立130周年記念映画『学校をつくろう』のDVD（本編109分＋特典映像）が販売中。定価・1980円（税込）＋送料＋振込手数料。校友、育友にはインターネット等においても特別価格での販売を予定している。

問い合わせは専修大学購買会☎044（911）1097、FAX044（932）7956。

生田キャンパス購買会、神田キャンパスインフォメーションでの店頭販売価格は1500円（税込）。

インターネットや電話による通信販売は1980円（税込）＋送料＋振込手数料。校友、育友にはインターネット等に

専大校友を訪ねて

若い人が住みたいまちに

岩手県釜石市長に再選 野田（のだ） 武則（たけのり）さん（昭51法）

11月6日、任期満了に伴う岩手県釜石市長選で、無投票で再選を決めた。

釜石市は東日本大震災で約1100人の死者・行方不明者が出る甚大な被害を受けた。復興計画の早期策定や全半壊した建物の処理、被災者の就職など課題が山積するなか、今後も復興の最前線に立つ。

3月11日。釜石市庁舎で市議会本会議中に、地震に襲われた。窓の外から、建ちならぶ家屋やビルをなぎ倒し、車や船を飲み込みながら黒い津波が迫ってきた。庁舎は港から数百メートル。高台にあるため最悪の事態は免れたが、がれきの街と化した。

三陸漁場の釜石は、近代的製鉄業発祥の地であり、鉄道も国内で3番目に開業、日本の近代化の先駆けとなった。

何回も津波に襲われ、戦時中は連合国の艦砲射撃を受け、街は廃虚となったが、そのつど、立ち直った。戦後、新日鉄釜石の本拠地として最盛期には人口9万2000人を数えたが「鉄冷え」により半減。鉄の街から複合産業の街へと歩み始めた矢先の震災だ。

「津波、戦災、人口減……幾多の困難を乗り越えてきたなかでも今回の津波は経験のない試練」と言葉をかみしめる。

復旧・復興をどう進めるか。

「これまで以上に産業振興に力を入れ、若い人たちが住みたいと思う魅力あるまちに再生したい」

前触れもなしに訪れた日常の「寸断」。その衝撃は、自身の人生観を変えた。「この瞬間を生きる大切さがすべてと感じている。同時に、これまで見失ったものが見えてくることがある。それらを取り戻したい。撓（たわ）まず、屈せず」。

釜石生まれの釜石育ち。岩手県議を2期務めた後、2007年から現職。次男（経済2）の専大入学時、数十年ぶりに向ヶ丘遊園駅かいわいを訪ねた。「つらかった生田の坂を思い出しましたよ」。合気道、居合道とも2段。

社会科学研究所・今村法律研究室・法学研究所共催シンポジウム

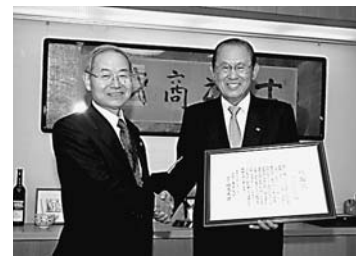
「ドイツでは、なぜ脱原発の決定にいたったのか？」

ドイツは、福島原発震災直後いち早く脱原発を宣言し、化石・原子力エネルギーに依存しない持続可能な再生エネルギー政策の一歩を踏み出し、大きな影響を与えたブレーメン大学のゲルト・ヴィンター教授を招き、ドイツでの経緯や脱原発をめぐる問題、再生エネルギーへの展望などを伺う。

▽日時＝11月29日（火）18～20時▽場所＝神田キャンパス6号館国際会議室▽講師＝ヴィンター教授、棚沢能生早稲田大学教授、広渡清吾本学教授（日本学術会議前会長）

「ラグビー部の振興に」

校友・赤間さんが寄付



ラグビー部OBの赤間敏雄さん（昭37商経、㈱タイセイ・ハウジー取締役社長）が、10月11日神田キャンパスを訪れ、「ラグビー部の振興の一助に」と、本学に寄付金を贈った＝写真。

赤間さんは、日本ラグビーフットボール協会の評議員を務めるほか、東急田園都市線を中心に展開している「田園ラグビースクール」の校長として子どもたちへラグビーの普及、指導に尽力している。

叙勲受章者

11月3日付で秋の叙勲受綬章者が発表された。専修大学関係者の受章者は次の通り。

【第17回危険業務従事者】

◇瑞宝双光章

茂田　浩氣氏（昭44経済）

毛呂　孝之氏（昭45法）

武内　淑明氏（昭46法）

選挙結果

【市議会・町議会・村議会議員】当選

▽岩手県盛岡市

工藤　由春氏（昭47文）

▽岩手県山田町

稲川　勝憲氏（昭41経済）

▽岩手県普代村

熊谷　有耕氏（昭47北短）

▽福島県須賀川市

市村　喜雄氏（昭54経営）

鈴木　正勝氏（中退）

▽茨城県ひたちなか市

安　雄三氏（昭44経済）

▽神奈川県藤沢市

桜井　直人氏（平3経済）

【参議院環境委員長の選任】

▽松村　祥史氏（昭62経営）

「東日本大震災」により被災した学生等に対する支援金のご協力を

「東日本大震災」により、被災した学生への奨学金及び生活支援金等として、下記により支援金を募集しております。皆様の温かいご支援をお願い申し上げます。

【郵便振替（郵便局からの振り込み）】

備え付けの用紙を使用してお振り込みをお願いします。通信欄に大学との関係等をご記入ください。なお、手数料はご負担くださいますようお願いします。

口座記号番号：00140－1－612204
加入者名：学校法人専修大学寄付金口

寄付者のご芳名を大学広報紙「ニュース専修」と大学のホームページ上に掲載します。

※この支援金は寄付金控除の対象となります。

問　専修大学募金局　☎03（3265）3157

校友会からのお知らせ

〈杉並支部総会〉

▽11月23日（水）17時開会▽地下鉄丸ノ内線・方南町駅徒歩1分「ケムリつう」問木梨盛祥氏☎03（3304）9332

〈奈良県支部総会〉

▽11月23日（水）12時開会▽近鉄奈良線・近鉄大宮駅徒歩10分「奈良ロイヤルホテル別館」沙山華問八坂豊氏☎0742（34）1131奈良ロイヤルホテル内

〈札幌支部総会〉

▽11月25日（金）18時30分開会▽地下鉄南北線・中島公園駅3番出口すぐ「札幌パークホテル」パールルーム問荒巻耕一郎氏☎090（4629）6398

〈足立支部総会〉

▽11月26日（土）18時開会▽地下鉄千代田線・綾瀬駅前「マリアージュ」問渡辺啓泰氏☎090（4812）5047

〈世田谷支部総会〉

▽11月27日(日)14時開会▽神田キャンパス「8A会議室」問西村孝氏☎090（1257）5115

〈九州連合総会〉

▽12月3日（土）18時30分開会▽鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」問郷之原茂樹氏☎099（227）3358

〈いわき支部総会〉

▽12月3日（土）17時開会▽JR常磐線いわき駅徒歩8分「正月荘」問吉村昭一郎氏☎090（8257）3476

〈沖縄県支部総会〉

▽12月7日（水）18時30分開会▽ゆいレール・旭橋駅徒歩7分、新垣ビル2階「うらしま」問森敬氏☎098(878)3388㈱りゅうせき建設内

〈新宿支部総会〉

▽12月9日（金）18時開会▽地下鉄丸ノ内線ほか・新宿三丁駅B2出口すぐ「新宿　栄寿司本店」問今福義幸氏☎03（3269）1435

東日本大震災チャリティー大会

第27回グリーンカップゴルフ大会

秋晴れの下、84人がプレー

校友会グリーンカップゴルフ大会が10月7日、千葉県・姉ヶ崎カントリー倶楽部で行われ、秋晴れの中84人がプレーを楽しんだ。今回は東日本大震災で被災した学生を支援するチャリティー大会という趣旨が含まれており、参加者から10万円余りの支援金が寄せられ、専修大学に寄付された。

開会式で伊藤良雄大会実行委員長（校友会副会長）のあいさつ、蒲田重勝競技委員長（同体育振興部長）の競技説明があり競技がスタート。個人優勝は木村均氏（昭47商）、ベストグロス賞は渡辺俊治氏（昭51経営）、シニア優勝は野平明雄氏（昭34商経）、団体優勝は卓球部が獲得した。

プレー終了後、岡嶋紀夫体育振興部副部長の司会で表彰式・懇親会が行われ、甘竹秀雄校友会長あいさつのあと成績発表と表彰が行われた。

専修人の新しい本

黒沢歩さんがラトビアの小説を翻訳

『時間はだれも待ってくれない』

21世紀東欧SF・ファンタスチカ傑作集

ラトビア語通訳・翻訳の第一人者である黒沢歩さん（平3文＝本紙492号掲載）が一部翻訳した『21世紀東欧SF・ファンタスチカ傑作集　時間はだれも待ってくれない』が出版された。ポーランド、チェコ、オーストリアなど「東欧」文学の知られざる魅力をあますところなく伝える一冊だ。

黒沢さんが担当したのは、ヤーニス・エインフェルズ著『アスコルディーネの愛―ダウガワ河幻想―』。著者はラトビアを代表するポストモダン作家。

ラトビア語から直接日本語に翻訳された小説は本著が初めてという記念碑的作品。（東京創元社・本体価格2500円＋税）

『鳴物師　音無ゆかり事件ファイル』

上野　歩著

小説すばる新人賞受賞作家の上野歩さん（昭63文）が新作『鳴物師（なりものし）　音無ゆかり　事件ファイル』を刊行した。

主人公・音無ゆかりは「鳴物師」として活躍する18歳。神の末裔（まつえい）といわれる鳴物師。〈音聞き〉によって人々の悩みの根源を察知し、〈音消し〉によってそれを解決する。音無家に代々受け継がれる力と、バーのマスター・綾瀬とバーテンダー・入来（いりき）のサポートによって、次々と持ち込まれる難事件に立ち向かうゆかり。しかし、さまざまな捜査を進めるうちに、自身の両親にまつわる悲劇的な過去が浮かび上がってきた。彼女を悩ませるトラウマの真相は何か？　そして音無家に宿る特殊能力の正体とは？

ニューヒロインが挑む、新感覚サイコミステリー。（文芸社・本体価格1000円＋税）

〈校友〉